

SPとIdPの連携動作確認（IdP）

テストアカウントで接続確認する

1. httpd と Jetty を再起動

接続確認前にhttpdとJettyを再起動します。

```
# systemctl stop jetty
# systemctl restart httpd
# systemctl start jetty
```

2. テストSPにアクセス

実習セミナー内のSPサーバにアクセスして、確認します。

```
https://ex-sp.gakunin.nii.ac.jp/
```

3. DSのIdP選択画面が表示

DSのIdP選択画面から構築したIdPを選択します。

※学認DSについての注意点：

一度選択したIdPが表示されている状態で、別のIdPを選択したい場合は、「リセット」リンクをクリックすると選択可能な全てのIdPが表示されます。

IdP選択時にブラウザにエラー（HTTPステータス 404 -）

IdPを選択した際に、ブラウザに下記のエラーが出力されます。



```
HTTPステータス 404 -
type ステータスレポート
メッセージ
説明 The requested resource () is not available.
```

→IdPの各種設定ファイルにて記述ミスの可能性があります。

ログファイル /opt/shibboleth-idp/logs/idp-process.log を確認して下さい。（下記の"HandlerManager"や"RelyingPartyConfigurationManager"の部分で、どの設定ファイルに問題があるか判別可能です）

- /opt/shibboleth-idp/conf/metadata-providers.xmlにて検証用証明書の設定が間違っている場合

```
00:00:00.000 - ERROR [edu.internet2.middleware.shibboleth.common.config.BaseService:188] - Configuration was not loaded for
shibboleth.RelyingPartyConfigurationManager service, error creating components. The root cause of this error was: java.io.
FileNotFoundException: /opt/shibboleth-idp/credentials/gakunin-signer-2010.cer (No such file or directory)
```

→実習セミナー環境での検証用証明書は「**ex-fed.crt**」となっています。ファイルが指定場所にあるか、ファイル名が間違っていないか確認ください。

テストフェデレーション、運用フェデレーションにおける検証用証明書については技術ガイドの[metadata-providers.xml ファイルの変更](#)を参照ください。

- /opt/shibboleth-idp/conf/metadata-providers.xml のMetadata Configuration付近にて記述ミスがある場合

```
00:00:00.000 - ERROR [edu.internet2.middleware.shibboleth.common.config.BaseService:188] - Configuration was not loaded for shibboleth.RelyingPartyConfigurationManager service, error creating components. The root cause of this error was: org.xml.sax.SAXParseException: cvc-complex-type.2.3: Element 'metadata:MetadataProvider' cannot have character [children], because the type's content type is element-only.
```

参考情報：[インストール \(IdP\)](#) - [4. Shibbolethのインストール](#)

IdP選択時にページが見つからない (404 Not Found)

IdPを選択した際に、Webページが見つからない、404 Not Foundといったエラーがブラウザに表示されます。



IE :

Webページが見つかりません。HTTP 404

可能性のある原因:

- ・アドレスに入力ミスがある。
- ・リンクをクリックした場合に、リンクが古い場合があります。

Firefox :

サーバが見つかりませんでした。

→`/etc/httpd/conf.d/ssl.conf`にて記述ミスの可能性があります。

参考情報：[インストール \(IdP\)](#) - [3. jdk 11、jetty 9.4をインストールする](#) - [5. httpd の設定](#)

IdP選択時にブラウザにエラー (HTTPステータス 404 - /idp/profile/SAML2/Redirect/SSO)

IdPを選択した際に、ブラウザに下記のエラーが出力されます。



HTTPステータス 404 - /idp/profile/SAML2/Redirect/SSO

type ステータスレポート

メッセージ /idp/profile/SAML2/Redirect/SSO

説明 The requested resource (/idp/profile/SAML2/Redirect/SSO) is not available.

→`$CATALINA_HOME/webapps`に`idp.war`ファイルがきちんとコピーできていない可能性があります。

参考情報：[インストール \(IdP\)](#) - [3. jdk 11、jetty 9.4をインストールする](#) - [4. jetty-baseの設定](#)

4. ログイン

設定したIDとPasswordを利用してログイン



実習セミナー

- ・接続確認用ユーザ情報は、以下のようになっています。
ID : test001、パスワード : test001
ID : test002、パスワード : test002
ID : test003、パスワード : test003
何れかを使用して、ログインしてください。

ID, パスワードを入力してログインした後、IdPv3の標準機能となった送信属性同意画面が表示されます。
Acceptをクリックして表示される環境変数に、IdPで公開するように設定した値(LDAPに保存されている eduPersonPrincipalNameなど)が含まれていることを確認します。
これが、SPへ送信したユーザの属性情報となります。

IdPで認証時にエラー (Credentials not recognized.)

IdP選択後、認証画面にてログインした際に、ブラウザに下記のエラーが出力されます。



```
Credentials not recognized.
```

また、/opt/shibboleth-idp/logs/idp-process.log に下記のエラーが出力されます。

```
00:00:00.000 - WARN [edu.vt.middleware.ldap.auth.SearchDnResolver:1105] - Error performing LDAP operation, retrying (attempt 0)
```

→/opt/shibboleth-idp/conf/ldap.properties にて記述ミスの可能性があります。

参考情報：[IdPv4セッティング - ldap.properties ファイルの変更](#)

IdPで認証時にエラー(Message was signed, but signature could not be verified)

IdP選択後、認証画面にてログインした際に、ブラウザに下記のエラーが出力されます。



```
opensaml::FatalProfileException at (https://ex-sp.gakunin.nii.ac.jp/Shibboleth.sso/SAML2/POST)  
Message was signed, but signature could not be verified.
```

→ [トラブルシューティング](#) を参照下さい。